

## 環境マネジメント実習 2005年度個別感想集

平成17年12月19日  
神戸山手大学 担当講師 小野木正人

### 1. 一番印象的だったこと

- 監査実務を行ったこと。(6)
- 監査を楽しめた。
- 監査の話し合いがとても楽しかった。ためになったと思う。
- 自分たちが監査されるときは緊張したが、するときは「どこかに不適合を見つけてやろう！」と楽しかった。
- 内部監査会議が大変だった。
- 質疑応答の際、表を見てすぐに質問を考えなくてはいけないのが難しかった。
- 難しかった。実際はもっとたくさんの資料があつて大変なのだろうと思った。
- たくさんの質問を受けて、頭の整理ができなかった。
- 先生の模範。
- 監査員として質問したこと。

### 2. 得たもの、気づき

- 内部監査の難しさ。(2)
- 指摘を受けるところが多かった。(2)
- 監査されると緊張する。
- 小さなところも指摘されたので、もっと調べておけばよかったと思った。
- 人のものを見ると気づくが、自分のものは案外気づかないものだと思った。
- 答えるのも質問するのもとても難しかった。すぐにはなかなか思いつかないので、事前に書類を見せてもらえたらいいのにと考えた。
- 監査にはとてつもない時間がかかっている。
- もっと学びたいと思った。

### 3. その他の感想

- 実体験をした気分になった。
- 面接を受けている要求事項で怖かったが、自分では気づかない側面に気づくことができた。
- 監査はしんどい。
- 質問をするのは、簡単なようだが実は難しい。(3)
- 質問をするには環境のことがよくわかっていないとできないので、もっと勉強したい。
- もっと色々な知識が必要だと思った。
- もう一度監査をしたいと思った。
- 報告書をまとめられるか不安だ。忘れないうちに早めにしようと思う。